

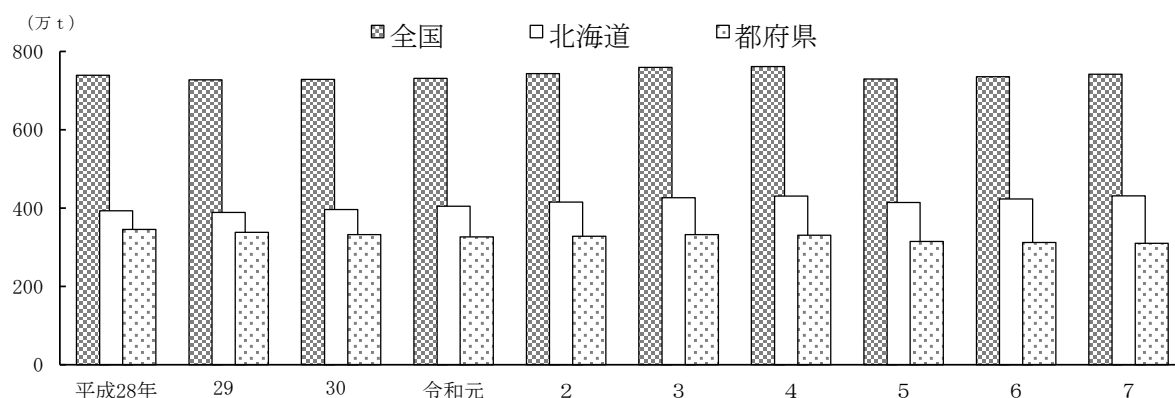
1 生乳生産量と用途別処理量

(1) 生乳生産量

生乳の生産量は741万8,222 tで、前年に比べ0.8%増加した。

また、北海道の生乳生産量は431万5,009 tで、前年に比べ1.9%増加した一方で、都府県の生乳生産量は310万3,213 tで、前年に比べ0.7%減少した。

図1 生乳生産量の推移



(2) 用途別処理量

生乳の処理量を用途別にみると、牛乳等向け処理量は379万7,322 tで、前年に比べ0.7%減少した一方で、乳製品向け処理量は357万7,938 tで、前年に比べ2.6%増加した。

図2 牛乳等向け及び乳製品向け処理量の推移（全国）

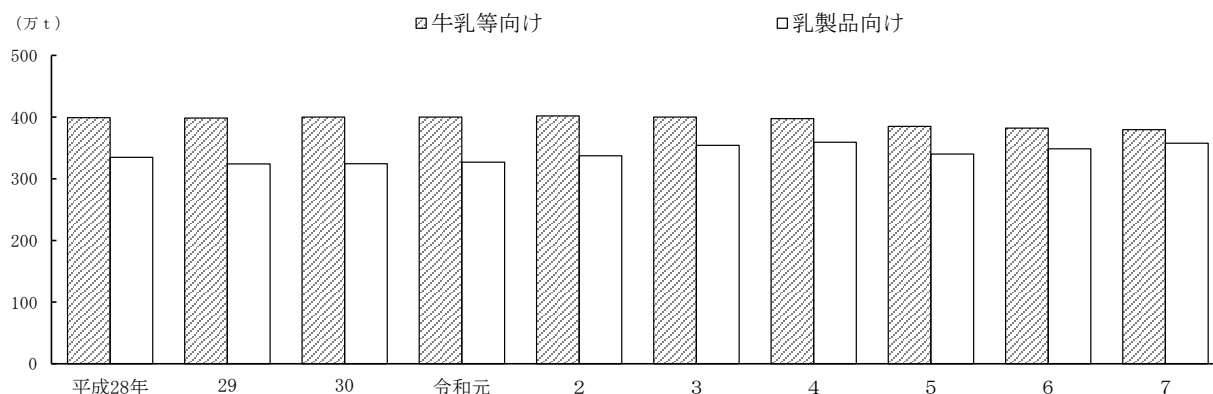


表1 生乳生産量（全国、北海道・都府県別）及び用途別処理量（全国）

年次	生乳生産量			用途別処理量				
	全国	北海道	都府県	牛乳等向け	乳製品向け			その他
					業務用向け	チーズ向け		
令和6年	7,357,451	4,233,050	3,124,401	3,823,034	297,054	3,487,162	447,211	47,255
7	7,418,222	4,315,009	3,103,213	3,797,322	289,643	3,577,938	452,471	42,962
対前年比(%)	100.8	101.9	99.3	99.3	97.5	102.6	101.2	90.9

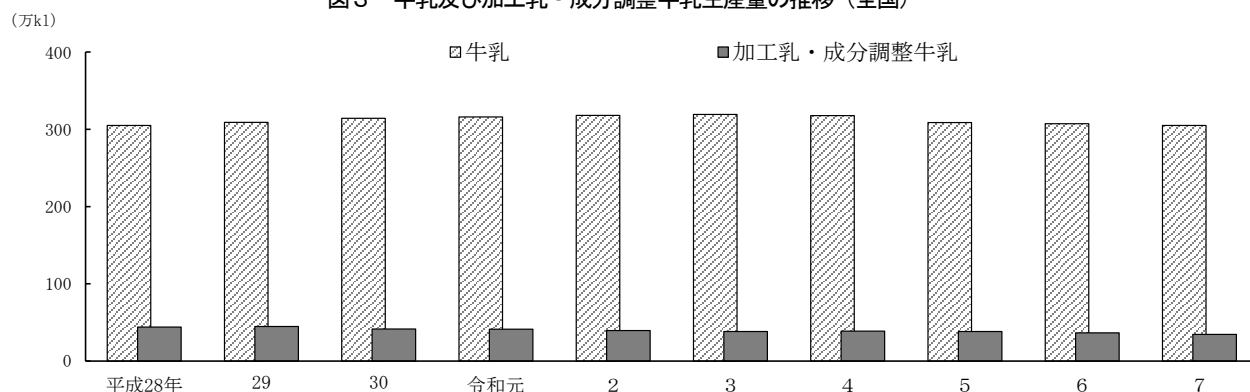
単位：t

2 牛乳等生産量

(1) 飲用牛乳等生産量

飲用牛乳等の生産量をみると、牛乳の生産量は305万1,306klで、前年に比べ0.7%減少し、加工乳・成分調整牛乳の生産量は34万5,097klで、前年に比べ5.1%減少した。

図3 牛乳及び加工乳・成分調整牛乳生産量の推移（全国）



(2) 乳飲料、はっ酵乳及び乳酸菌飲料生産量

乳飲料の生産量は98万2,829kl、乳酸菌飲料の生産量は8万5,320klで、前年に比べそれぞれ3.5%、19.1%減少した。一方で、はっ酵乳の生産量は104万9,609klで、前年に比べ2.5%増加した。

図4 乳飲料、はっ酵乳及び乳酸菌飲料生産量の推移（全国）

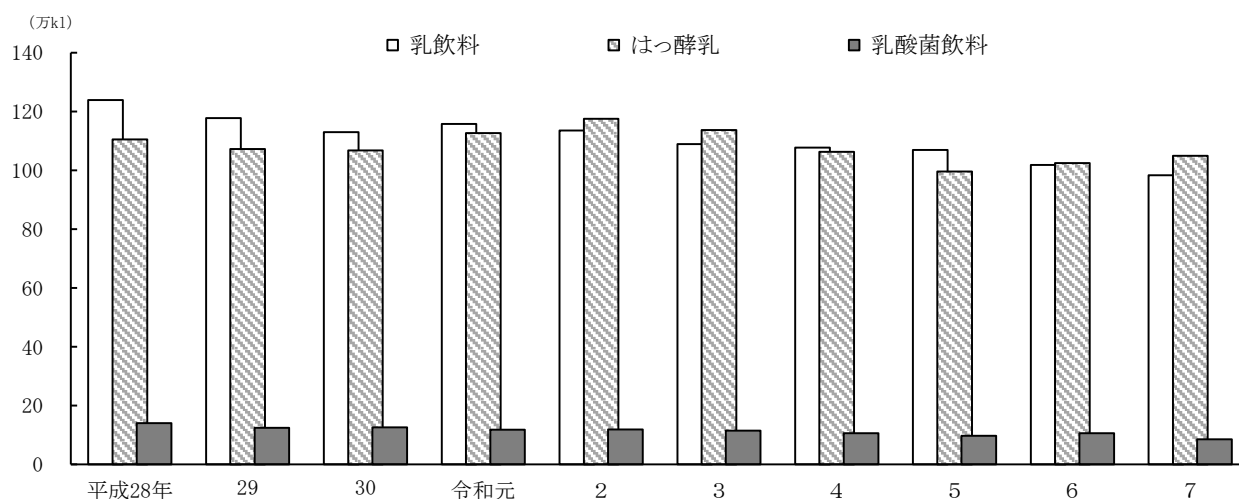


表2 牛乳等生産量（全国）

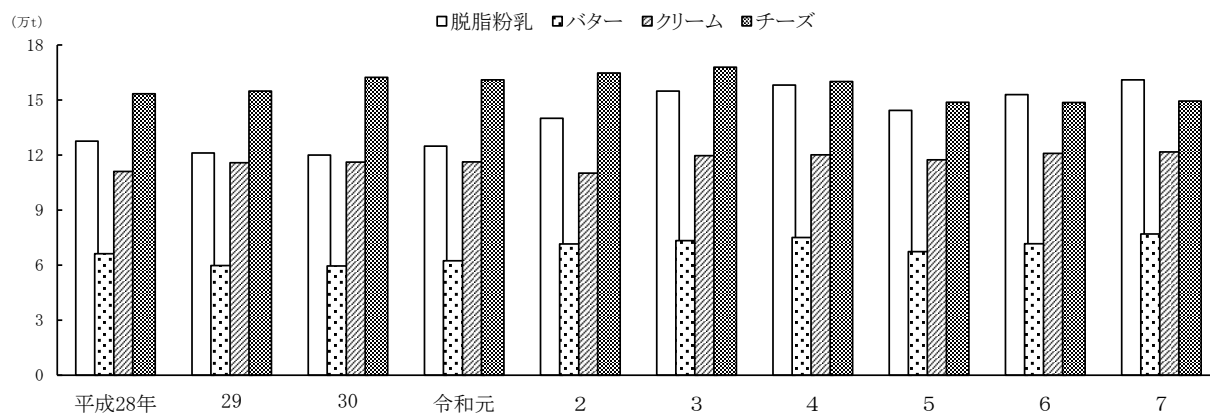
単位：kl

年 次	飲用牛乳等							乳飲料	はっ酵乳	乳酸菌飲料
	計	牛乳			加 工 乳 ・ 成分調整牛乳					
		業務用	学校給食用		業務用	成分調整牛乳				
令和 6 年	3, 437, 170	3, 073, 420	272, 431	341, 292	363, 750	70, 731	216, 406	1, 018, 384	1, 024, 492	105, 527
7	3, 396, 403	3, 051, 306	264, 077	336, 808	345, 097	69, 639	201, 978	982, 829	1, 049, 609	85, 320
対前年比（％）	98. 8	99. 3	96. 9	98. 7	94. 9	98. 5	93. 3	96. 5	102. 5	80. 9

3 乳製品生産量

主な乳製品の生産量をみると、脱脂粉乳は16万1,039t、バターは7万7,003t、クリームは12万1,734t、チーズは14万9,386tで、前年に比べそれぞれ5.3%、7.4%、0.7%、0.5%増加した。

図5 主要乳製品生産量の推移（全国）



注：平成29年1月調査から調査定義を変更したため、平成28年以前と平成29年以降のクリームの生産量は連続していない。

表3 乳製品生産量（全国）

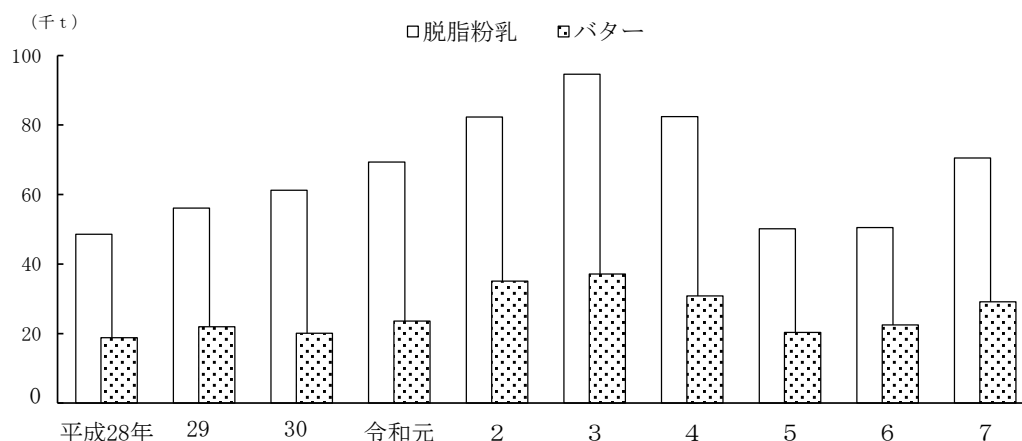
年次	全粉乳	脱脂粉乳	調製粉乳	ホエイパウダー	バター	クリーム
	t	t	t	t	t	t
令和6年	11,258	152,983	29,218	17,090	71,723	120,904
7	10,155	161,039	30,380	16,477	77,003	121,734
対前年比(%)	90.2	105.3	104.0	96.4	107.4	100.7

年次	チーズ	直接消費用 ナチュラルチーズ	プロセスチーズ	加糖れん乳	無糖れん乳	脱脂加糖 れん乳	乳脂肪分 8%以上の アイスクリーム
	t	t	t	t	t	t	kl
令和6年	148,618	33,621	114,997	30,278	324	3,281	146,947
7	149,386	33,756	115,631	30,011	450	3,391	147,628
対前年比(%)	100.5	100.4	100.6	99.1	138.9	103.4	100.5

4 乳製品在庫量

令和7年12月31日現在の脱脂粉乳の在庫量は7万479t、バターの在庫量は2万9,156tで、前年に比べそれぞれ39.6%、29.6%増加した。

図6 乳製品在庫量（12月31日現在）の推移（全国）



5 牛乳処理場及び乳製品工場数

令和7年12月31日現在の牛乳処理場・乳製品工場（以下「工場」という。）数は533工場で、前年に比べ6工場減少した。

内訳をみると、牛乳処理場は322工場で前年に比べ9工場減少し、乳製品工場は153工場1工場増加した。

また、生乳処理量規模別にみると、1日当たり2t以上の工場数は、牛乳処理場が185工場で前年に比べ2工場増加し、同規模の乳製品工場は35工場で前年に比べ3工場減少した。

図7 生乳処理量規模別工場数の推移
(全国) (12月31日現在)

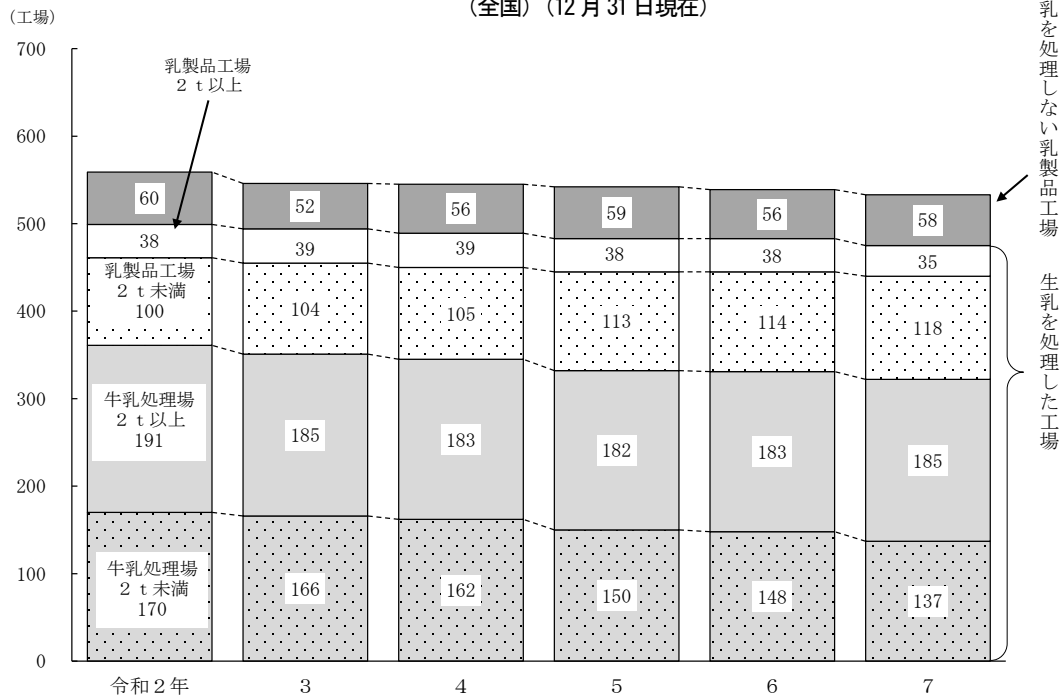


表4 生乳処理量規模別工場数 (全国) (12月31日現在)

									単位：工場
年 次	合計	生乳を処理した工場							生乳を処理 しな い 乳製品工場
		計	牛乳処理場			乳製品工場			
			小計	2 t未満	2 t以上	小計	2 t未満	2 t以上	
令和 6 年	539	483	331	148	183	152	114	38	56
7	533	475	322	137	185	153	118	35	58
対前年差	△ 6	△ 8	△ 9	△ 11	2	1	4	△ 3	2

注：1 生乳処理量規模別は、12月における1日当たりの生乳の平均処理量を基に区分した。

2 本統計表では、生乳を処理した工場の分類として、生乳を主として牛乳等の生産に仕向けた工場を「牛乳処理場」、主として乳製品の生産に仕向けた工場を「乳製品工場」としている。